

2. 災害に備える

2-2 避難行動判定フロー

台風・豪雨時に備えて浸水ハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。

平時に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクととるべき行動を
確認しましょう。

避難行動判定フロー

家がある場所に
色が塗られていますか？

いいえ

屋内に留まる

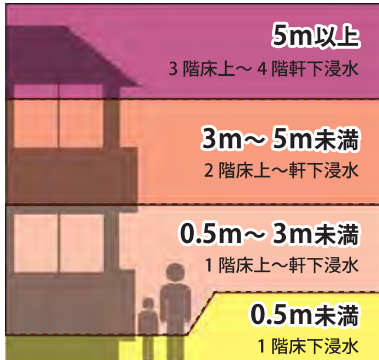
はい

家屋倒壊等氾濫想定区域に
ありますか？

いいえ

居室は浸水の深さより
低いですか？

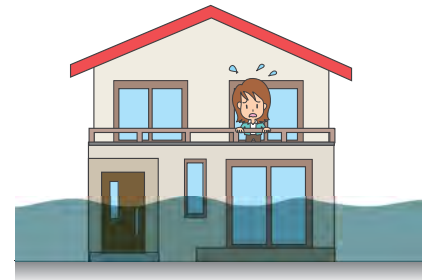
浸水の深さ



いいえ

自宅の上階など
浸水しない場所に避難する
(屋内安全確保) 垂直避難

※浸水継続時間が長い区域においては、
孤立する可能性があります。

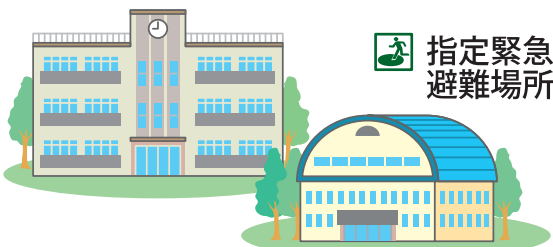


はい

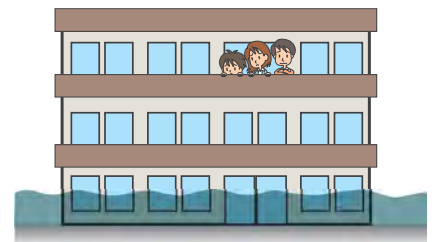
はい

指定緊急避難場所や親戚、知人宅へ避難

※親戚や知人に日頃から相談しておきましょう。



避難が遅れた場合は、近隣のマン
ションなどの高い場所へ避難し
ましょう。



2-3 マイ・タイムライン

風水害はある程度事前に予測ができるので、発生する前に避難等の準備をすることができます。風水害に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めたものが、マイ・タイムラインです。

それぞれのマイ・タイムラインをつくって風水害から身を守りましょう。

平常時に
考えておく時期

平常時の確認事項

- 自宅の状況を確認 自宅の危険性についてハザードマップから確認

浸水深 ～

家屋倒壊等氾濫想定区域 はい いいえ

- 避難する場所

避難する場所 (第1候補)

避難する場所 (第2候補)

- 指定緊急避難場所までの時間

徒歩 分

- 避難する際に (支援してくれる) 人
支援する

①名前 電話

②名前 電話

警戒
レベル3
雨風が強くなる
前に行く時期

市の情報	気象庁等の情報
避難準備・ 高齢者等避難開始	<ul style="list-style-type: none"> ●大雨警報 ●洪水警報 ●氾濫警戒情報
<ul style="list-style-type: none"> ●防災スピーカー ●緊急速報メール 	
高齢者等は避難を開始	

警戒
レベル4
避難行動を
開始する時期

避難勧告・ 避難指示 (緊急)	<ul style="list-style-type: none"> ●土砂災害警戒情報 ●氾濫危険情報
<ul style="list-style-type: none"> ●防災スピーカー ●緊急速報メール 	
すべての人はここまで避難を完了	

警戒
レベル5
身の安全を
確保すべき時期

災害発生情報	<ul style="list-style-type: none"> ●大雨特別警報 ●氾濫発生情報
<ul style="list-style-type: none"> ●防災スピーカー ●緊急速報メール 	
命を守るための最善の行動をとる	

備えや注意点など

わが家の備え	備えの例
<input type="text"/>	<ul style="list-style-type: none"> ●避難する時に持って行く物を準備する ●家の周りに風で飛ばされそうなものはないか確認する ●テレビ・インターネット等で雨や川の様子に注意する ●携帯電話の充電をする ●避難しやすい服装に着替える ●市内の指定緊急避難場所等への避難開始を判断する ●安全な所へ移動を始める ●市内の指定緊急避難場所等への避難を完了する

- 避難指示が出た場合は、直ちに避難を開始してください。外に避難することでかえって命の危険がある場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で、安全を確保してください。
- 落ち着いたら自分の状況を家族や親戚などに連絡しましょう。

名前	電話番号	必需品	日中の居場所
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

2 災害に備える